



いたわりあう
労
富岡 勝則

皆さんこんにちは。

今年の夏は連日猛暑が続きたくさんの地域で最高気温を更新していましたが、9月も半ばになるとぐっと涼しくなってきた、秋の気配を感じられるようになってきました。これからの季節は過ごしやすい日々が続きますので、スポーツなどで体を動かしてみてもいいでしょうか。

さて、今年は地震や台風などの自然災害による被害が全国あらゆる地域で発生しています。つい先日は北海道の胆振地方で震度7という大変大きな地震があり、広範囲にわたる土砂崩れ等で多くの方が亡くなられました。お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。また、6月に大阪府北部で発生した地震では、建物が被害を受けただけでなく、通学していた小学

生が倒れてきたブロック塀の下敷きになり亡くなるという大変悲しい被害がありました。そこで、朝霞市内にも倒壊のおそれのあるブロック塀等が見受けられることから、危険と判断されるものを撤去していただくということで、その経費の一部を市から補助することにしました。要件等詳しいことは開発建築課（☎423-3854）までお問い合わせください。なお、撤去後に生け垣を設置する場合には、生け垣設置奨励補助金もあわせて活用できますので、ご検討ご協力をお願いします。

ところで、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、市内5か所に地域包括支援センターを設置して介護や医療などの相談をお受けしていますが、まずは、それぞれの地域にお住まいの皆さん同士の助け合いが今後ますます重要になってきます。そこで、10月9日(火)の午後1時30分から、「住民同士の助け合いの大切さ」や「地域の困りごとなども住民同士で解決できることの重要性」などについて、さわやか福祉財団会長の堀田力さんをお招きして「地域のつながりを考える市民フォーラム」を開催します。堀田さんの基調講演のあとには、実際に活動をされている団体の方々に地域での絆づくりなどについてお話をさせていただきますので、ぜひご参加いただき、地域や人とのつながりについて考えるきっかけにいただければと思っています。では、また。

11月10日(土) 開催
時間／午前10時～
午後3時30分
会場／産業文化センター

介護の日フェスタ 世代間交流 やさしいまち in あさか

入場無料・申込不要

☎／認定NPO法人メイあさかセンター 尾池 ☎468-6972

お互い様の気持ちを持って、無理せず自分でできることで助け合うと、お互いが元気になって仲間も増えていきます。今日も一日楽しかったと暮らせるまち、「やさしいまち」では高齢者も障害のある方もみんな幸せに過ごすことができます。あなたもぜひ、お出かけください！

内容／フロアごとのテーマでお楽しみいただけます。

- 1階「おたがいさまのまち」
- 2階「こころもからだも元気なまち」
- 3階「たのしいまち」

※障害者アート、園児やマレーシア児童による絵画の展示、人形劇、歌の集い、認知症カフェなど、他にもさまざまな催し物が各フロアで開催されます！

詳細はお問い合わせください。

主催／介護の日フェスタ実行委員会
認定NPO法人メイあさかセンター

共催／朝霞市

後援／朝霞市社会福祉協議会

同時開催 !! 市民講演会

「私たちがチームとなって在宅医療&介護を支えます！」

☎／長寿はつらつ課 ☎483-4520

いつまでも住み慣れた地域で暮らしていくために、在宅診療医師、訪問看護師、理学療法士やケアマネジャーってどんなことをしてくれるの？そんな疑問にそれぞれの立場から、その職の役割などについてお話しします。

時間／午後1時30分～3時30分（午後1時開場）

場所／研修室兼集会室2・3 定員／80人（先着順）

講師／米田武史さん（朝霞中央クリニック医師）、工藤由紀さん（朝霞中央クリニック訪問リハビリテーション理学療法士）、鈴木千恵子さん（さくら訪問看護ステーション看護師）、関根美樹さん（朝霞中央クリニック居宅介護支援事業所主任ケアマネジャー）

たさし・フロント・あさか

ひとの推移

人口 13万9,792人 (+188人) 男 7万0,575人 (+107人) 女 6万9,217人 (+81人)
世帯数 6万5,119世帯 (+107世帯) 平成30年9月1日現在 () 内は前月比